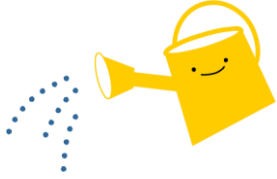


サクラ草の管理の仕方



校長 清水 誠

学校で育てているサクラ草は、西洋サクラ草です。（正式名…プリムラ・マラコイデス）日本サクラ草とは異なり、一年草（毎年種から育てる植物）です。その代り、花期が長く豪華な花が楽しめます。

4月になり、気温が上がってくると自然に枯れていきます。なるべく涼しく管理すると長く花が楽しめます。

管理の仕方

鉢を持ち帰ったら・・・
枯れ葉や黄色くなった下葉を取り除き、鉢の周りをきれいに洗って飾ってください。

☆置き場所

花が咲いている時期は、あまり直射日光は必要ありません。半日陰（数時間日が当たる程度の場所）か、明るい日陰で大丈夫です。

室内には入れず、戸外で管理してください。（なるべく涼しいところへ）

☆水やり

鉢底から水が出てくるまで、毎日たっぷり水やりをします。

鉢皿は敷かないようにしてください。

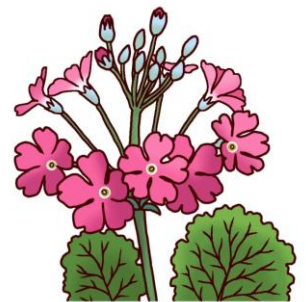
花や葉の上から水をかけても大丈夫です。

一度水を切らすと元に戻りません。水切れに要注意です。

☆肥料

花が咲いている間は、時々薄い液体肥料をあげると良いです。

元肥が入っているので、肥料無しでも十分楽しめます。



☆その他

茶色くなった葉は取り除くようにします。

枯れた後、こぼれ種で小さな芽が地面からたくさん出てくる場合があります。

うまく育てると、来年花が咲きます。（ただし、夏越しが相当難しいです。）

※ 鉢土の捨て場所に困る場合は、学校の中庭に持ってくるようにしてください。